



奈良県明日香村

# 国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳周辺地区の整備

近畿の歴史、文化、風土特性を活かした地域づくりを推進します。

## ● 背景 ●

わが国の優れた文化遺産の保存と活用を図るために整備しています。

高度成長期における全国的な都市化の進行に伴い、古都と呼ばれる都市の歴史的資産とその周辺の自然環境の保全が必要であるという気運の高まりから、昭和41年に「古都における歴史的風土の保全に関する特別措置法」が制定され、その中で飛鳥地方が京都市や奈良市等とともに古都に位置づけられました。

このような背景の中で保存、開発、住民生活の3つを調和させた飛鳥地方のあり方について、昭和45年に祝戸、石舞台、甘樫丘の3地区を、昭和51年に高松塚周辺地区を、さらに平成13年3月にキトラ古墳周辺地区を国営公園<sup>\*1</sup>として整備することが閣議決定されました。

## ● 事業内容 ●

キトラ古墳周辺環境の保存と活用および体験学習の場を整備します。

昭和58年に壁画が発見されたキトラ古墳は、高松塚古墳に匹敵する飛鳥の重要な文化財として平成12年に特別史跡指定されました。その遺跡を周辺の自然環境や田園環境とあわせて一体的に保存するとともに、広く国民が利用できる空間として整備する必要があることから、国営飛鳥歴史公園の一部として約14haを整備することが閣議決定されたことを受け、都市計画決定しました。

この地区の整備にあたっては国営飛鳥歴史公園の現況と飛鳥地方の自然環境や田園環境を考慮し、①キトラ古墳の保全整備計画と連携し、

## ● 事業効果 ●

飛鳥の歴史的風土を活かしつつ、観光等地域振興に資する公園を整備します。

キトラ古墳周辺地区を国営飛鳥歴史公園として整備することで史跡や文化財と歴史的風土の保存が行われ、同時にレクリエーション活動や歴史の体験学習を行う場を提供できる等、歴史的風土の活用が行えます。

また、公園内において体験学習を中心とした管理運営を実施していくことにより、新たな観光産業の振興と雇用が創出され、地域経済にも寄与するとともに周辺の基盤整備を促進する効果も期待されます。



キトラ古墳

人々に感動を与える古墳周辺環境の整備、②キトラ古墳の解説を通じ、飛鳥の歴史に関する情報発信・体験的学習の場の提供、③飛鳥の歴史的風土を味わいながらゆったりと過ごせる公園空間の整備、④質の高い利便性・サービスの提供および新しい維持管理手法の導入の4点を目的とした整備を行っていきます。



飛鳥里山クラブ 森づくり講座  
(甘樫の丘植生調査)

### 飛鳥里山クラブ

平成7年4月に設立された公園ボランティア組織であり、飛鳥の里山の持つ自然に親しみながら、飛鳥の歴史と文化を学べるよう、里山クラブ講座を開催し、公園ボランティア活動に貢献しています。

国営飛鳥歴史公園位置図



### 用語解説

\*1 国営公園とは、都市公園法に定められた公園または緑地であり、全国的な立場から国(国土交通省)が設置するものです。現在、全国に17公園あり、15公園で供用を開始しています。